

資料配付の場所

- 1.国土交通記者会
 - 2.国土交通省建設専門紙記者会
 - 3.国土交通省交通運輸記者会
 - 4.筑波研究学園都市記者会
- 平成 26 年 6 月 24 日同時配付

平成 26 年 6 月 24 日
国土交通省
国土技術政策総合研究所

「公共交通」を中心にした「コンパクトな都市づくり」のための課題がよく分かります

～アクセシビリティ指標活用の手引き～

国総研では、公共交通を中心にしたコンパクトなまちづくりを推進するため、公共交通のサービス水準をわかりやすく表現する「**アクセシビリティ指標**」を開発し、その活用の手引きを作成しました。

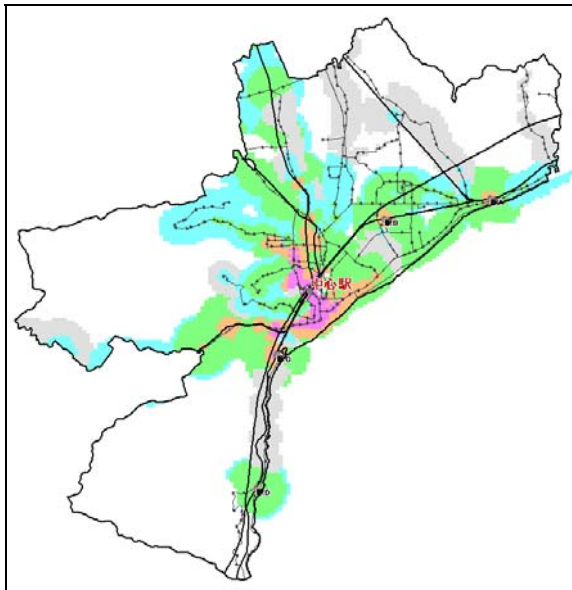
この指標は、**地図上に公共交通や生活サービス施設の配置等の問題を示すことにより、課題の把握や対策の効果を分かりやすくする**ため、都市政策を合理的に検討することが可能になります。

1. 人口減少、超高齢社会の到来を前提とした今後の都市構造再編、リノベーションの促進が期待される状況下で、多くの地方中核都市は、「公共交通を中心にしたコンパクトな都市づくり」を目指そうとしております。
2. このため、国総研は、**公共交通を中心にしたコンパクトな都市づくりのための議論を、面的で客観的なデータを用いて分かりやすく行うことを支援する、実務向け指標**を開発し、活用の手引きを作成しました。
3. 本手引きにおける「**アクセシビリティ指標**」とは、**公共施設などへのアクセスのしやすさを、交通機関の待ち時間等を含めて換算したものです**。
その特徴は、
 - **計算がわかりやすい**。(＋－×÷の四則演算しか使いません。)
 - **評価結果が実感しやすい**。(サービスを受けられるまでの所要時間(分)で統一的に表現。)
 - **病院などの生活サービス施設の配置検討が簡単に評価**できます。
4. 本マニュアルが多くの地方自治体等の方々に活用されることによって、コンパクトな都市づくりに関する議論のために必要な情報が市民の方に分かりやすく提示され、議論が円滑に進むことを期待しております。
5. なお、本手引きは、どなたでも**国総研のホームページからダウンロード**できます。

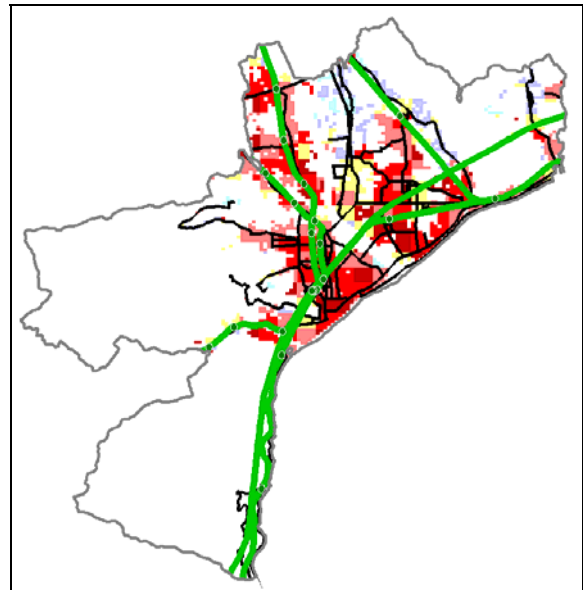
◆ ダウンロード先アドレス <http://www.nilim.go.jp/lab/jcg/index.htm>

問い合わせ先 国土技術政策総合研究所 都市研究部 都市施設研究室 藤岡、○吉田
電話 029-864-3949(藤岡)、○3952(吉田) FAX 029-864-6776

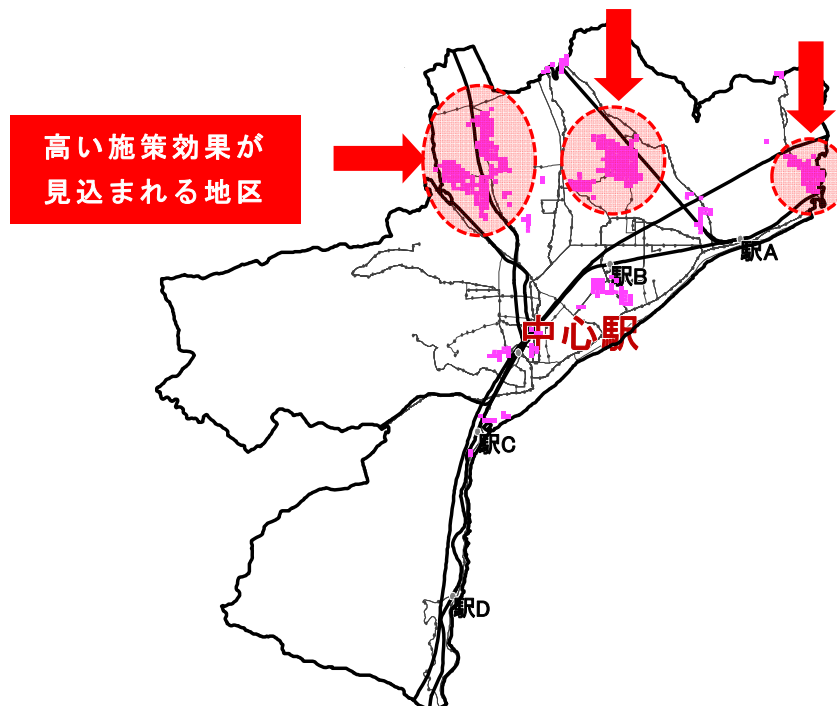
《中心駅までのアクセス性を示した図》



《人口密度の分布図》



高い改善効果が見込まれる地区を抽出



中心駅までのアクセス性を評価した例のイメージ